

☆AZM活動

26日の朝、「おはようございます！」の元気な声が響いていました。外に出てみると、大勢の生徒が「あいさつ運動」をしてくれていました。



生徒会や学年の学級委員にしては人数が多いので聞いてみると、「2の6です」とのこと、そういえば、以前、生徒玄関前の廊下でやってくれましたね。

通路の両側に並んで、元気いっぱい声を掛けてくれました。とても清々（さすが）しい朝でした。

☆修学旅行のまとめ



3年生の修学旅行のまとめ作業が進んでいます。生徒は学習したことや思い出を新聞の形に表して、作品を仕上げています。パンフレットを切り抜いて貼ったり、自作の俳句を載せたり、かわいい絵を入れたり…。思い思いのデザインで工夫を凝らして作っています。

さすが最上級生！と思わせるような作品がたくさん並んでいます。

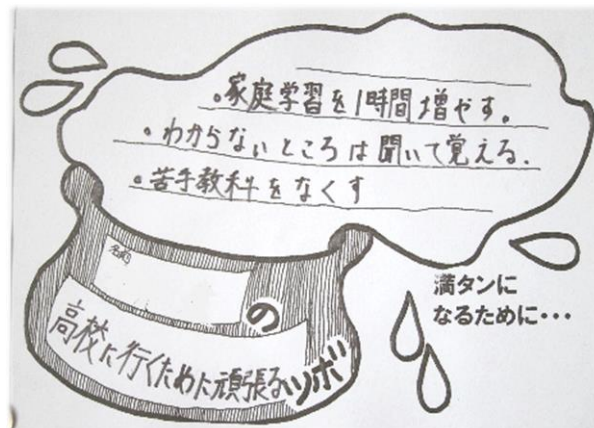
記憶は徐々に薄くなります。印象に強く残った部分は鮮明に残りますが、それもいつかは、良い思い出はより美しく、嫌な思い出はあとで笑えるくらいに変化していきます。

1年生から3年生まで、それぞれがこういった新聞という形で残しておくのは良いことです。

☆生徒の思い 先生の思い

掲示物には「生徒の思い」や「先生の思い」があふれています。

生徒は「あずま中生として、先輩として、どうありたいか」「どんな学校生活を送りたいのか」、先生は「どんな人に育ててほしいのか」「人として大切なことは何か」などを教室に掲示しています。



大切なことは、目標や思いを「書いて終わり」にしないことです。

とかく私たちは目標を立てると、もう一仕事終わったような気持ちになってしまいますが、本当は「なりたい自分」「目指している姿」を達成することが大事なわけですから、作った目標を時々確かめてみましょう。

朝でも休み時間でも放課後でも良いです。チラッと確かめてみて、「よし、がんばるぞ!」と気持ちを新たにしてみましょう。